

入善町報

No.131

発行 富山県入善町役場
編集発行責任者 本田清治
印刷所 入善町池原印刷所

昭和42年12月1日発行

広く聞いてよい町政を

—各地区で町政懇談会開く—

町民の直接の声を聞いてこれを町政に反映させ町民の福利を増進して町の発展をはかろうと、11月15日から上原地区を皮切りに各地区で区長会主催による町政懇談会が開かれています。

町ではこの機会に、広く民意を聞き、住みよい豊かな町づくりのための糧としています。

師走の月となり、町内各地で川ざらえが実施されています。
(写真は入善6区の川ざらえ)
家々の内外も外もきれいに清掃して、明るいきれいな町をつくりましよう。また……冬セキリ発生の時期ですから、手洗いの励行を守って、伝染病の集団発生に備えましょう。伝染病発生件数四十年は六十二件、四十一年は二十四件、四十二年は九件(十二月現在)で町内発生は五件の単発に終っています。

川へゴミを
投げない……
家の内外をきれいにしましよう



今月のことみ

- 4日 人権週間はじまる
- 8日 太平洋戦争開戦の日
人権法律相談(舟見)
- 10日 世界人権デー
- 11日 人権法律相談
(入善町中央公民館)
- 12日 交通相談所開設
(入善町中央公民館)
- 15日 年賀郵便特別取り扱いはじまる
- 22日 冬至
- 25日 クリスマス
- 28日 役場の執務納め

人口	28,790
	(男13,570 女15,220)
世帯数	6,481
12月1日	住民登録数

41年度決算

まとまる

昭和四十一年度の決算がまとまりました。この決算は十二月の町議会定例会で審議にかけられるわけですが、十一月臨時議会で設置された決算特別委員会によって、いま慎重な審査が続けられています。

昭和四十一年度は第一に農業基盤の確立と振興対策の推進、第二に学校および社会教育の振興と施設整備ならびに学校統合の推進、第三に道路整備および土木、土地改良事業等の推進、第四に福祉町の建設、の四項目

を基本方針として諸行政が進められてきたわけですが、各部門についての成果、決算額など示すと次のようになります。

一千九百万円を

繰り越す

一般会計では、前年に比較してみると、歳入は約四千八百五十万円の増で総額は四億八千二百八十二万四千四百五円。歳出は約五千九百九十九万円の増で総額は四億六千三百三十五万一千五百五十一円と大型化し、差し引き一千九百四十七万二千八百五十四円を翌年度に繰り越しております。

苦しい
国保会計

この内容を前年と比較してみると、財政規模の拡大に伴つて、歳入では県支出金、分担金負担金がわざかに減ったほかは支払金、使用料および手数料、財産取入などがのぎなみにふえております。

同じように歳出でも、民生費と消防費がわざかに減額になつただけで、教育費の二千万円にものぼる増額をはじめとして、総務費、土木費、労働費、農林水産業費、商工費、衛生費などが増額になっております。

年度からの繰り越しは約六百五十万円ありましたので、実質的には単年度で約四百二十万円の赤字となっています。

この歳出のほとんどは保険給付費で、加入者のみなさんが受けられた療養給付費は一億一千二百四十四万円、診察件数は六万九千七百七十三件となつております。これは件数では前年とほ

特別会計決算額のうちわけ

	歳入(円)	残出(円)	差引残額(円)
国民健康保険事業	129,952,131	127,684,115	2,268,016
簡易水道事業	1,341,871	1,240,223	101,648
公団分収造林事業	1,734,385	1,734,385	0
工場誘致事業	17,427,045	17,172,313	254,732

決算特別委員会のメンバー

委員長 野島正一
副委員長 滝本菊平
委員 藤田秋義 前田勇作
上野幸一

国民健康保険特別会計では、
歳入総額一億二千九百九十五万
二千百三十一円、歳出総額一億
二千七百六十八万四千百十五円
で、差し引き二百二十六万八千
十六円を四十二年度へ繰り越し
ました。しかし、この中には前

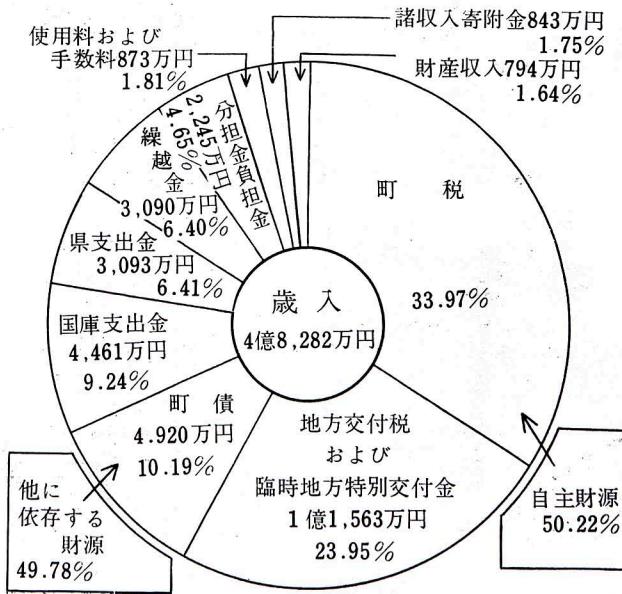
町税のうちわけ

区分	決算額(円)
町民税	61,530,542
個人分	2,112,813
法人分	
固定資産税	69,389,962
軽自動車税	5,130,560
町たばこ消費税	13,989,710
電気ガス税	11,844,788
合計	163,998,375

とんど変わりませんが、医療費額は約二千三百万円もふえており、最近の医療費の高騰と、世帯員の七割給付実施による支出を物語っております。どうぞ、健康には十分気をつけ、住民検診を欠かさず受けてお病気の早期発見、早期治療に心がけていただきたいものです。

道路整備に力を

町の台所報告



成果をあげる農構改善

中央ブール 上野団地も完成

民生

近代社会の急速な進展と高度経済成長によつて所徳格差が大きくなり、物価の上昇に伴つて、福祉に欠けると思われるいろいろな新しい状態で出てきましたが、社会福社協議会を中心、民生児童委員の方々などの努力によつて「しあわせを高める運動」を開き、成果をあげました。

児童福祉のためには、昭和十一年四月一日から入善西部保育所を開設し、児童九十七人を収容しました。これで町立保育所は十二か所、収容児童八百五十二名となり、町内の保育施設は一応整つたものと考えられます。

衛生関係では、主要死因の最高位である脳卒中など一連の成人病の対策として、検診車による胃の集団検査や母子健康センターにおける子宮ガン検診などを実施しました。

結核予防にはとくに力を入れて延五十四会場を設け、住民結核検診を実施しました。受診率は九十八・三割と県下第一位になりました。三十六年から五年以上九十五割以上の成績をあげたので全国特別表彰を受けております。

また、ネズミや昆虫駆除のために全世帯にBHC殺虫剤を無償配布し、部落ぐるみの環境浄化をビーアールしました。南町線ほか六路線、延長一千二百六十九点のタール舗装工事や排水路改良工事、農用道路の改良、ごみ収集などに二千五十六

万九千円を支出しました。この中には人夫輸送のためのマイクロバス購入費（百二十五万円）や資材輸送のための大型ダンプカー購入費（二百十五万円）も含まれております。

集団栽培

を推進

農業近代化のための機械化、農道補修、生活改善などを進める稻作改善対策特別事業に対する補助は八百九十万円。国から

指定された町新屋五十戸の高密度栽培事業に百二十万円、町指定の浦山新二十三戸、町新屋五十戸には三十万円を補助しております。

その他、チューリップ、葉っぱなどの園芸作物や、酪農、養豚なども大きな伸びを示しております。

道路整備

土木

交通量の激増に伴つて道路のいたみが激しく、その維持修繕のために五百五十万円を投じ、常時七人の土木工手を配置して補修につとめています。

また新設改良工事には二千五百六十万円を投じ、東狐五郎八

線、上原緑断線、古黒部大庄

線、臺ノ木神明線、その他三十

六路線の新設、改良、修繕を行なつて交通網の充実をはかり、失業対策事業とも連絡を保つてあります。

また、上野地内に一千五百万円で町営住宅二十戸を建設し、防止につとめました。

また、上野地内に一千五百万

円で町営住宅二十戸を建設し、

住宅費の緩和につとめております。

新しい時代に即応する人づくりのため、教材教具の充実、教育研究活動の推進施設、設備の強化をはじめました。

小学校十校および中学校四校の教材教具の充実、教育研究活動の推進施設、設備の強化をはじめました。

小学校費は約三千三百円、中学校費は約一千八百円となつております。

また、学校教育と併行して社会教育にも力を注ぎ、青年学級や婦人学級、家庭教育学級、高齢者学級などの育成に努力しております。

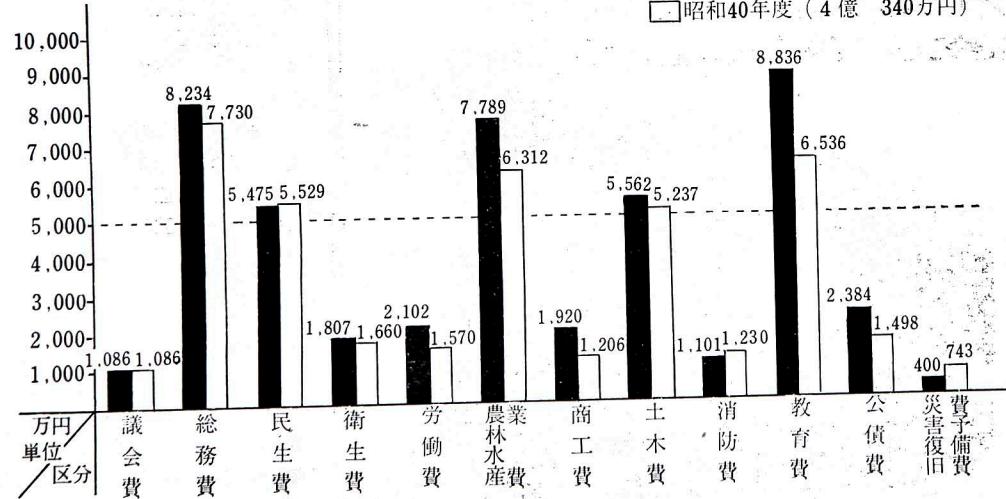
その他、三千万円の巨費を投じて町民待望の中央ブールが建

設されたことは特筆すべきものといえましょう。

一般会計歳出決算額

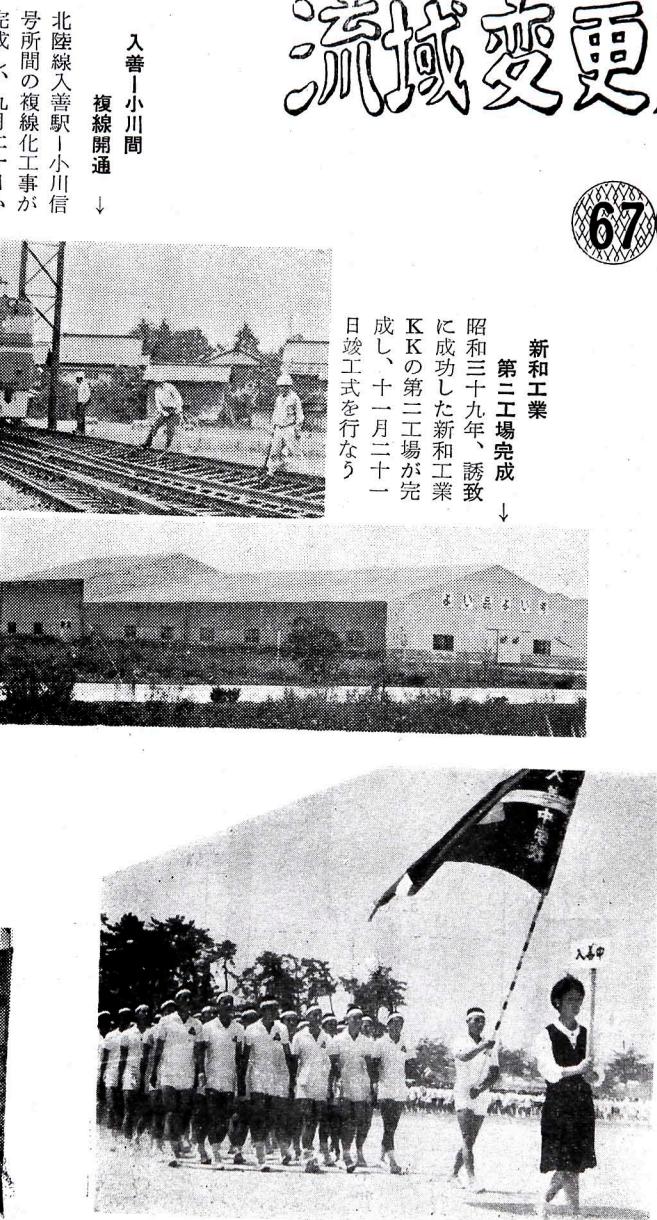
■ 昭和41年度 (4億6,335万円)

□ 昭和40年度 (4億340万円)



流域変更反対に総集

67年 の 話題 から



(1月)

- 交通安全運動の努力をたたえ、入善町連合婦人会が全国表彰を受ける
- 衆議院議員選挙
(当選) 1区 古川喜一 錛治良作 内藤 隆

(2月)

- 入善郵便局舎完成 工費1600万円
- 町勢要覧を刊行
- 町議会議長に長島啓太郎議員、副議長に笹原竹松議員を選任

(3月)

- 結核予防対策優良町として、入善町が厚生大臣表彰を受ける
- 町議会定例会で昭和42年度予算を審議し、一般会計4億4790万円を可決

(4月)

- 県議会議員選挙
下新川郡地区は鹿熊安正、榎木栄吉 笠島太一の3氏が当選
- 行政相談委員に細田清之助氏(東狐)を再任

(5月)

- 優良納税者12名、優良納税貯蓄組合26、善行児童9名、健康優良乳幼児24名を表彰
- 町に赤十字の功労表彰
- 町議会で黒部川流域変更反対を決議

(5) 広報にゆうぜん

(6 月)

- 豪雨時期を前に黒部川右岸福島地先で水防訓練を行なう。参加者は消防団員ら約300名

- 芦崎青年団、富山県環境衛生大会で表彰を受ける

(7 月)

- 町議会 公害対策特別委員会（亀田盛開委員長）を設置

- 入善町黒部川流域変更反対町民総決起大会ひらく

- 町の結核対策推進事業が優秀であると、結核予防会総裁秩父宮妃殿下より特別表彰を受ける

(8 月)

- 役場の機構改革により2課が新設

- 入善町誌できる

- 入善東部保育所起工

(9 月)

- 入善駅一小川信号所間複線開通

- 結核予防婦人会が結成

- 町議会、寺崎助役、清田教育長を再任

- ゴミ収集車ロードバッカーパーを購入

- 国道8号線入善郵便局前に交通信号機を設置

(10 月)

- 県営入善西部は揚整備事業起工

青木小摺戸地区 1008戸
総工費 12億4000万円 5か年計画

- 農業センター起工

- 教育委員長に柳沢周造氏

(11 月)

- 社会福祉功労者6名 優良青年9名を表彰

- 町議会 決算特別委員会（野島正一委員長）を設置

- 新和工業第二工場完成

- 産業道路狐平線完工

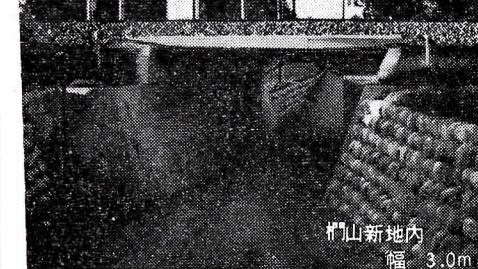
- 地方自治法施行20周年記念式典で、町と連合婦人会が自治大臣表彰を受ける



↑ 入善郵便局舎完成
鉄筋コンクリート二階
建ての新局舎が完成し
二月二十日から営業は
じめる



← 狐平線開通
産業道路狐平線ができ
あがり、11月22日竣工
式を行なう
これで舟見城趾の観光
開発や農作業に大いに
役立つことでしょう



門山新地内
幅 3.0m



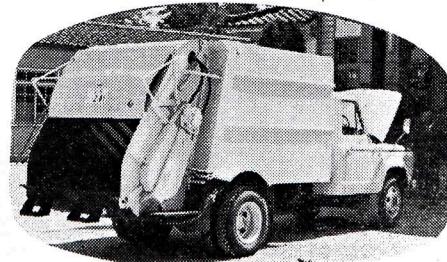
↓ ロードバッカーパー購入
(9 月)

町内美化のためにゴミ收
集車ロードバッカーパーを購
入 機動力強化はかる



門山新地内
幅 2.5m

↑ 立体交差なる
北陸線複線電化に伴う踏切事
故をなくするため、三地点で
立体交差工事を行なう



結核予防は私たちの手で
県下初の結核予防婦人会を結成
(11 月)



吉親親狭町長

いつまでも若く健康で豊かな生活を望むのは人情である。四十代ともなれば心身の老化がはじまり、個人差はあるが年と共にそれが目立つようになる。

中国に不老不死の法をつくり出そうと苦しめた鍊膚師のこと

が伝えられている。わが国でも山に入り長生きした仙人、世人を救うため苦行した修道者の数が多い。これは生に対する執着と生命的尊さを物語るものである。世の多くの日ごろ生命、

健康に無関心で、一大事に直面してはじめてあわてふためくのが常である。

ある哲学者は、「人は皆ある意味で自殺行為を繰り返している」と警告している。またわれわれの環境は健康を損ねる条件があまりにもそろっている。

文明の進歩は生活に文化的向上をもたらした反面、人間から自然生活と創造性を奪った。農業の近代化は、作業能率を高め労働時間を短縮し、農閑期を拡大したが、消費生活水準の上昇

と第二次産業の人手不足は兼業化を強め、労働時間は逆に延長した結果となっている。しかも人は機械に駆使され、単純化した作業は活動を偏頗なものにして肉体的・精神的疲労は著しく大きい。また交通機関は合理的な

全身運動である歩行の脚を無いもののようにした。このような生産手段の機械化と生活様式の電気自動化による自然生活の喪失を放任しておくと、不健康と頬廻をもたらし、人間性を失つて社会の衰微を招くであろう。

スポーツは、楽しみながら疲労を回復し、心身を鍛錬する教育的要素

をもつた人間

生まれた新しい生活形式で、自然性を失いがちな現代生活に不可欠なものである。

本町においては他にさきがけ生活改善の一つとして公休日の実施を運動目標にかけ、余暇をみつけてスポーツ・レクリエーションに親しみ、地域社会つくりに大きな役割を果たしていく。その後、個人的にも社会的にもスポーツの必要性が認められ、振興法が制定され、体力つ

くり、スポーツ人口の増大が國民運動となつてゐるにかかわらず現状は体育関係行事ならびにその参加者、組織活動は逆行の傾向をたどつてゐる。また中央、黒東、舟見の水泳施設、県指定の園家山キャンプ場も一般市民の利用度は低い。新しい時代に即した豊かな生活のため、健康とスポーツに対する考え方反省しなければならない。ここにいえば、スポーツは勝敗や技術向上を目的とするものばかり意味するのでない。レクリエーション、体操、野外活動を含む広い体育をさすのである。

健康についても一般に体格が大きく病氣でないこととしか理解していない。眞の健康とは完全な肉体的精神的および社会的に良好な状態であり、そこには生物的本能の満足が存するものである。したがつて生活とスポーツとは切り離すことできない関係にあることは明らかである。

スポーツは金と暇がいる、ケガがある、生産能率を低下させるときめつける人もいるが、それはスポーツに勝敗は必ずつくものと考へ、何か特別の時間と

者にはシーズンオフはない。季節的に実施できないものは他の種目を選び、年中身体活動を継続することが大切である。スポーツにおいて注いだ努力はいつか職場や社会生活に何かの形で再現することと確信する。

スポーツは心身の老化を防ぎ、余暇を運動に利用する人がする最良の方法である。誤ったスポーツに対する考え方あらたに迎えたいものです。

火災が多くなる季節です

昨年一年間に町で発生した火災は十二件、損害額は約一千万円にものぼつております。原因は、たゞこ火の不始末や子どもの火遊びが多いということです。

ことしは十月までに八件の火災が発生し、損害額は約三百八十万円となつておりますが、これからばコタツや石油ストーブ

など暖房器具の取り扱いが多くなるため、火災の多発が予想されます。

火の元の注意はいくらしてもしそぎるということはありません。寝る前の火の元点検、寝たばこの防止など、火災予防には十分気をくぱり、楽しいお正月を迎えるものです。

交通事故まねく飲酒運転

入善署管内で起こった交通事故は、十一月二十四日現在で早くも百五十九件に達し、死者は十三人、傷者は百五十三人となつております。事故の原因はいかわらずスピード違反、酒よい運転などが多く、またこれらは大事故の誘因ともなっております。

年末年始をひかえて、これらはとかく飲酒の機会が多くなります。車を運転しない。また運転せざりませんから、ただ一九とダイヤルしてください。ダイヤル式でない所や有線電話の場合は受話器を取つて「火災だ！」といえれば交換手が消防署へ連絡してくれます。

交通安全はみんなの願い



寒い時期の安全運転

火の元に 気をつけよう

なお、県下いっせいに十二月十五日から一月十四日まで飲酒運転放逐県民運動が展開されま

すのでご協力をお願いします。

たいのです。

火災が多くなる季節です

昨年一年間に町で発生した火災は十二件、損害額は約一千万円にものぼつております。原因は、たゞこ火の不始末や子どもの火遊びが多いということです。

ことしは十月までに八件の火

災が発生し、損害額は約三百八十万円となつておりますが、こ

れからばコタツや石油ストーブ

式でない所や有線電話の場合は受話器を取つて「火災だ！」といえれば交換手が消防署へ連絡してくれます。

交通事故の 損害賠償請求

裁判所では、交通事故の損害

賠償請求に関する口頭受理（裁
判所で申立書を作ること）を行
なっておりますから、気軽にご
利用ください。

朝日町草野 朝日簡易裁判所
○日時 十二月十二日（火）午前十時～午後三時

○場所 入善町中央公民館

交通相談室

○日時 十二月十二日（火）午前十時～午後三時

○場所 入善町中央公民館

新有権者の方

感想文を募集

○内容 民主政治、とくに選挙に対する新有権者の自覚をテーマにしたもの

○字数 二千字以内

○締切 昭和四十三年一月六日

○提出 役場内 選挙管理委員会まで

工業統計調査

十二月三十日現在で製造業を営むすべての事業所を対象に工業統計調査が行なわれますので、調査員が伺ったときは、ご協力をお願ひします。

自衛官募集

郷土の守りは若い力で君の将来は自衛隊におまかせください。

申し込み 受け付け 役場総務課

○十月入隊者

相原 久義（吉原） 真岩 富雄（春日）

上田 寛（入膳）

従業員募集

○新和工業株式会社 第二工場完成のため、機械加工工工を大量に募集しています。○男子（40才まで）百六十名 ○女子（25才まで）四十名

忘れずに納めよう

国民年金の保険料

これまで忘れてはいるけれども保険料が納められていること、これが必要です。

国民年金の支払いに必要な費用は、国民年金に加入している人が、お互いに保険料を出し、国もその半分をつみたててその中から支払いするしくみになっています。

そのため、としをとつて働けなくなりたり、交通事故などの思ひも事故によってケガをしたり、夫に死にわかれた時などに国民年金を受けるためには、そ

のため、としをとつて働けなくなりたり、交通事故などの思ひも事故によってケガをしたり、夫に死にわかれた時などに国民年金を受けるためには、そ



加入しておられない方が相当ありますので、近く、地区年金委員を通じて加入取得届を送りますから、早くこの恩典に浴されようお願いします。

裁判所では、交通事故の損害

賠償請求に関する口頭受理（裁

判所で申立書を作ること）を行

なっておりますから、気軽にご利

用ください。

朝日町草野 朝日簡易裁判所

○日時 十二月十二日（火）午前十時～午後三時

○場所 入善町中央公民館

交通相談室

○日時 十二月十二日（火）午前十時～午後三時

○場所 入善町中央公民館

新有権者の方

感想文を募集

○内容 民主政治、とくに選挙に対する新有権者の自覚をテーマにしたもの

○字数 二千字以内

○締切 昭和四十三年一月六日

○提出 役場内 選挙管理委員会まで

工業統計調査

十二月三十日現在で製造業を営むすべての事業所を対象に工業統計調査が行なわれますので、調査員が伺ったときは、ご協力をお願ひします。

自衛官募集

郷土の守りは若い力で君の将来は自衛隊におまかせください。

申し込み 受け付け 役場総務課

○十月入隊者

相原 久義（吉原） 真岩 富雄（春日）

上田 寛（入膳）

従業員募集

○新和工業株式会社 第二工場完成のため、機械加工工工を大量に募集しています。○男子（40才まで）百六十名 ○女子（25才まで）四十名

用は、国民年金に加入している人が、お互いに保険料を出し、料を納めた期間がたらなくなり、せつかくの年金も受け定した生活を守るため、保険料を納めておきましょう。

納め忘れている人があれば、

今すぐ地区の年金委員か役場国民年金係へ申し出て、将来の安定期を定め、年金を受けるため、保険料を納めておきましょう。

用は、国民年金に加入している人が、お互いに保険料を出し、料を納めた期間がたらなくなり、せつかくの年金も受け定した生活を守るため、保険料を納めておきましょう。

納め忘れている人があれば、

今すぐ地区の年金委員か役場国民年金係へ申し出て、将来の安定期を定め、年金を受けるため、保険料を納めておきましょう。

石油ストーブの
歴史

扱
い
方

- 冬をむかえて火災シーズンになります。毎年、石油ストーブによる火災があとを絶ちません。しかしこれも、大半は取り扱いの不注意から、つぎの点を十分注意してください。
- 取り扱い説明書を家族中でよく読んでおくこと
- 点火の際、よく燃えついたかどうか確かめること
- 燃えている時に油を補給するのはもつてのほか
- 火のついているまま、持ち運ばないこと
- 使い終ったら、火が消えたか

師走一クリスマス、暮れ、お正月と、ご婦人方もお酒を飲む機会がふえていきます。お酒の席にふなれなために妙に堅くなつて、座をしらけさせたり、飲みすぎてはた迷惑をかけたりしたくないものです。

まず、お酒は日ごろの緊張感をといて自分も楽しみ、相手も楽しめながら飲むこと。日ごろ自分の酒量を知つておくことも大切です。

また、飲む前には適当に食事をしておくこと。飲みながら出されたお料理も食べましよう。とくに酔のものは、体内にはいるとアルカリ性になり、お酒の酸性を中和してくれます。

貧血症の人の
食べもの

徳川家康26
アマゾンの歌

6
山岡莊八

新着図書

おめでた	(出生)
住 所	保 護 者
新 屋	続柄 なまえ
浦 山	永 田 弘 3 女 美 鈴
新 原	鬼 原 義 治
新 原	笹 島 孝 夫
新 原	長 女 千 景
舟 舟	平 沢 広 則
舟 舟	長 男 篤 戯
舟 舟	古 烟 智
見 見	長 男 智 和
山 山	金 森 敏 夫
見 見	2 男 謙 二
小 林	小 林 力 2 女 尚 美
木 下	木 下 芳 春 長 女 香 緒 里
野 屋	元 田 弘 2 女 步 美
新 屋	永 井 带 刀 長 女 貞 由 美
新 屋	和 田 進 長 男 博 一
下 飯 野	志 摩 武 了 長 女 裕 子
入 櫛	夷 田 佐 吉 3 男 幸 伸
入 櫛	青 木 芳 夫 2 男 達 也
入 櫛	松 平 春 夫 長 女 鈴 乃
入 櫛	金 森 今 朝 夫 長 男 順 順
入 櫛	市 森 田 信 長 女 幸 伸
入 櫛	馬 田 進 長 男 達 也
入 櫛	長 男 理 絵
入 櫛	勝 洋 理 絵



○いつもきれいに掃除しておくこと
○スマ、障子など燃えやすいもの
のそばはさけたいもの

あなたが

足一クリスマス、暮れ

山崎の密道

あたたかいご芳志を感謝いたしまー

入善町善意銀行
(10月21日～11月20日)

預 託(寄附)	内 容
入善町民生委員一同	10,350円 セーナー苑へ (指定寄附)
鶴山 青木 良三	1,000円 フ フ
入膳 山本 正勝	5,000円 毎月
入膳13区 池田アヤ	1,000円 拾得物謝礼金を
計 4件	17,350円

歳末たすけあい運動にご協力を

ことしも12月1日から12月31日まで歳末たすけあい運動実施期間となりますので、みなさん方の温かい善意をお待ちしております。